

平成 20 年 10 月 6 日

各 位

西日本シティ銀行

中期経営計画「New Stage 2008」

環境問題への積極的取り組み

平成 20 年 7 月～9 月に実施した

『ローソンATM^(注)を活用した「CO₂オフセット運動」』の結果のお知らせ

西日本シティ銀行(頭取 久保田 勇夫)は、株式会社ローソン(代表取締役社長CEO 新浪 剛史、以下「ローソン」)および株式会社ローソン・エイティエム・ネットワークス(代表取締役 熊谷 智、以下「LANs」)と共に、平成 20 年 7 月 7 日(月)から 9 月 30 日(火)まで「CO₂オフセット運動」を実施いたしましたので、その結果をお知らせします。

(注) ローソンATM・・・ローソン店舗に設置している銀行共同型ATM

今回の「CO₂オフセット運動」とは、お客さまが福岡県内のローソンATMで「引き出し」「預け入れ」「振込み」のお取引(残高照会を除く)をご利用されると、当行とLANsがオフセットに必要な費用(排出権購入費用)を負担し、1取引につきCO₂200g分をオフセット(二酸化炭素等排出の埋め合わせ)するものです。

多数のお客さまのご参加により、期間中のローソンATMのご利用は約 192 万件となり、その結果、当初目標(ATMご利用 180 万件:CO₂排出権 360 トン)を上回るCO₂385 トン分がオフセットされることとなりました。

この「CO₂オフセット運動」にご賛同いただいた皆さまに感謝いたしますとともに、今後も当行が取り組む環境保護に対する支援活動にご理解、ご協力いただきますようお願いいたします。

以 上

本件に関するお問い合わせ先
営業企画部 鈴木 TEL092-476-2257